

一般質問通告書

平成23年3月定例会

1番 尾山信義議員

1 休日出勤の手当等の支給について

- (1) 休日出勤を代休措置として取り扱っておられるが、時間外手当の未支給はないのか確認する。
- (2) 職員削減が進んでいるが、時間外や休日出勤が常態化しているように見える。持帰り残業やサービス残業が日常的に行われ職員に過度の負担はかかっているのか。

2 高千帆地区治水対策について

- (1) 有帆川内水排水対策は万全であるかを問う。
- (2) 高千帆地区に設置してある排水機場の現状では不安を払拭できないと考えるが、早期の改善の必要性をどうとらえておられるのか。
- (3) 有帆川の護岸の状況について、漏水や護岸の弱体化はないか。今年度、管理者である山口県と共に現状等確認を実施したのか、早期連絡調整も必要と考えるがどうか。
- (4) 有帆川流域のポンプ場の管理状況、保守点検、今後の整備予定等について詳しく回答をいただきたい。

3 道路整備について

- (1) 国道190号から公園通り近辺は目に余るものがあり、早期改良整備が必要と考えるが、関係機関との協議は進んでいるのか。
- (2) 新生町日の出線の道路改良について質問したが一向に前進がないのはなぜか。

4 一体感のある「まちづくり」について

- (1) 山陽小野田市の地形や特色・歴史・文化を生かせる「まちづくり」の提案として、例えば小野田駅から竜王山、きららビーチを利用した竜王マラソンやトライアスロンなどのイベントを計画できないか。
- (2) 合併後の一体感について、行政が主導で一体感のある「まちづくり」を考えなければならないと思うが考えを問う。
- (3) 行政として行ってきた魅力ある「まちづくり」について、どういった点に力を入れ、どういう障壁があったかを問う。

2番 大井淳一郎議員

1 地上デジタル放送について

- (1) 完全移行まで4カ月余りとなった。現在の進捗状況と今後「地デジ難民」を出さないための取組みについて問う。
- (2) お年寄り等を狙った「地デジ詐欺」が発生している。現在の被害状況と対策について問う。

- (3) 地デジの特徴としてデータ放送があり、とりわけ防災情報・地域情報は貴重である。これらの情報をいかに発信していくのかについて問う。
- (4) 難視地区においては再送信同意が得られないため「完全移行に伴い九州の放送が見られなくなる」という問題がある。市としてこの問題をどのように考え、解消していくのかについて問う。

2 スtockマネジメントの必要性について

- (1) 新規事業として「公営住宅等長寿命化計画策定事業」が挙げられているが、計画策定に向けてどのように取り組んでいくのかについて問う。
- (2) 長寿命化の必要性は公営住宅等に限らない。市内にある公共施設の多くは更新時期を迎えており、適切な維持管理が求められる。公共施設全般を対象にした計画についての考えを問う。
- (3) 近年、市有財産（土地、建物）を資産と捉え、情報を全庁的に一元管理する「PRE戦略」という手法がある。これにより中長期的な資産活用と市民ニーズへの的確な対応が可能となる。PRE戦略の導入についての考えを問う。

3 新市民病院建設基本構想について

- (1) 本議会で基本計画に向けた設計委託費が計上されているが、この計画は基本構想そのものが反映されるのか。基本構想と基本計画の関係を問う。
- (2) 地域医療の当事者は行政や医療関係者に限らない。市民も当事者であり、共に地域医療をつくっていかなければならない。基本計画を策定する以前にワークショップなどを用いて市民の考えやニーズを反映させる考えはあるのかについて問う。

3番 衛藤弘光 議員

1 平成23年度予算より

- (1) 自主防災組織について
- (2) 厚狭児童クラブ室整備事業について
- (3) PCB廃棄物処理事業について

2 山陽総合事務所の施設複合化と埴生の青年の家について

- (1) 山陽総合事務所の耐震診断された経緯と結果について
- (2) 耐震化工事費と解体工事費はいくらかかるか。
- (3) 総合事務所の複合施設での検討について
- (4) 山陽消防署について
- (5) 青年の家の天文館のリフォームはしないのか、またプールの使用再開は検討しないのか。
- (6) 小野田児童館の老朽化について

3 市の文化施設について

- (1) 近代産業遺産に認定された、且の登り窯と皿山の里構想と三好邸について
- (2) 市指定文化財の旧本山炭鉱斜坑口、塚の川古墳、仁保の上古墳について
- (3) 展示物関係の市民ギャラリーの建設について

4番 伊藤 武 議員

1 病院関連について

- (1) 4～10月間の無料病院バスは
- (2) 予定、新病院建設以降の病院バスは
- (3) 夜間の腎・透析を

2 行政格差解消について

- (1) 各自治会館等の地料の実態は
- (2) 各公民館の避難通路の実態は

3 安心安全な連絡網について

無線放送実施の他市町状況は

4 交通安全施設整備について

- (1) 右折帯が設けられた交差点の信号機
- (2) 交差点が盛り上がった状況

5番 吉永美子 議員

1 まちづくり魅力基金の用途について

どのような施策を考えているか。

2 新病院建設について

- (1) 新病院は、現在の病院と具体的にどう変わるのか。
- (2) 医師確保の確証はあるのか。

3 若者定住策について

具体策について聞く。

4 不育症治療助成事業の創設について

少子化対策として、不育症治療への助成事業創設を提案する。

5 義務教育における新教科開設について

八女市の「礼節・ことば科」や品川区の「市民科」のように、現代社会の中で失われがちな、人や地域との関わりの大切さを学び、生きる力を養う市独自の教科開設の考えはないか。

6 公共施設におけるトイレの整備について

各施設の問題点を挙げ、年次的な整備を計画しているか。